

＼ 締切り間近 ＼ 持続化補助金採択率を上げるための 最終磨き上げ **チェックリスト**

いよいよ締切りが迫る小規模事業者持続化補助金（**11月28日(金) 17時締切**）！
これまでの頑張りをムダにしないために、「最終磨き上げチェックリスト」で事業計画書の
内容を確認しましょう。

岐阜商工会議所
支援グループ
中小企業診断士
磯野 拓実



2018年岐阜商工会議所入所、20年に経営支援員となり、23年に中小企業診断士登録、延べ300社の中小規模事業者の支援を行う。

1 Check 経営計画書

☐ 計画内容は簡潔で、わかりやすい

専門用語などはわかりやすく、初めて読む人にも伝わる内容になっていますか？
1回は、第三者に確認してもらいましょう！

☐ 強みとチャンスを活かした計画書になっている

あなたの経験や技術（強み）を活かし、世の中の困り事やトレンド（市場の機会）を捉えた経営方針・目標と今後のプランになっているか、確認しましょう

☐ 弱みを乗り越える計画になっている

自社の「弱み」をどう克服するのか、方針が示されていますか？

ポイント①

審査員の「なるほど！」
を引き出す



2 Check 補助事業計画書

☐ 「実現可能性」「新規性・創造性」「デジタル技術の活用」について記述がある

補助事業計画書にそれぞれ項目を作り、内容を記載しましょう。

☐ 経費明細書の積算が明確になっている

経費の明細内容は「〇〇一式」などの曖昧な表記ではなく、「単価と数量」まで細かく記載し、その経費の具体的な内容が特定できるように記載されているか確認しましょう。

ポイント②

大切なのは具体性



3 Check 加点項目を活用しよう

☐ 【重点政策加点】と【政策加点】に該当するものが無いか確認する

公募要領（P.32～）を再確認し、【重点政策加点】と【政策加点】からそれぞれ1種類ずつ、合計2種類を選びましたか？

特に、【重点政策加点】の「事業環境変化加点」と【政策加点】の「地方創生型加点」は、多くの事業者が当てはまる可能性があるため、必ず確認しましょう。



公募要領は、こちらから
ご確認ください

 提出ボタンを押す前に、最後のひと磨きで採択をグッと引き寄せましょう！